

Weekly Report

創立：1980年(昭和55年)1月10日 事務局：460-0008
 幹事：湯澤 信雄 名古屋市中区栄1丁目3-3 AMMNATビル7F
 クラブ広報委員長：長谷川 隆 TEL：052-211-3803
 例会日：毎週木曜日 PM12:30～ FAX：052-211-2623
 会場：ヒルトン名古屋 MAIL：2760_nagoya@mizuho-rc.jp
 U RL：http://www.mizuho-rc.jp/

2018-19年度
 名古屋瑞穂ロータリー
 クラブ会長のテーマ
 「継続と変化」



インスピレーションになろう

2018-19年度
 國際ロータリーのテーマ
 インスピレーションになろう
 (BE THE INSPIRATION)

第1851回例会

～経済と地域社会の発展・米山月間～
 クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2018年10月11日(木) 曇り 第13回

司会：北岡寿人会場委員
 斉唱：「我等の生業」
 ビジター：西名古屋分区ガバナー補佐 渡邊一平さん
 西名古屋分区幹事 星野信利さん
 I.M.実行委員長 伊藤秀樹さん
 ゲスト：有限会社NEXUS代表取締役(牧師) 永山 太さん

会長挨拶

挨拶の前にお知らせです。RIより連絡があり、RI理事長指名委員会が東京西RCの竜野達彦さんを2020-21年度のRI理事として指名したとの事です。会長挨拶に代わり会員にお話をいただく試みですが、ガバナーの提案を取り入れています。今日は鈴木さんにお話をもらいます。その後、誰を指名するかは鈴木さん次第です。それではお願いします。



鈴木健司さん

皆様こんにちは。岩田さんからご指名をうけ、本日挨拶をさせていただきます。鈴木健司です。何をお話しするのか、とても緊張したのですが、趣味のダイビングのお話をします。私はダイビングがとても好きで、色々な離島へ行きます。その中で、比較的年齢の高い皆様が行ったことのある島はどこか考えました。八丈島へ行ったことのある方は多いのではないかと思います。逆に言いますと、若い人はほど行ったことのない島ではないかと思います。昭和40年代には日本のハワイと呼ばれ、新婚旅行のメッカでしたが、今では昔の建造物が遺構として残っている島です。八丈島の位置ですが、東京から約300km、交通の便はANAが一日3便と、東海汽船が一日1便、10時間かけて往復しています。島には縄文時代から人がいたようですが、江戸時代には流人の島となり、公式流人第1号は関ヶ原の戦いで敗れた、宇喜多秀家とその息子2人が流されました。当時の流罪は厳しく、末代まで島からは出ることが出来ず、子孫が島から出られたのは江戸時代が終わり、明治政府により許されて前田家の江戸下屋敷に迎えられましたが、江戸の生活に慣れることが出来ず、数年で八丈島に戻ったと言うことです。今でも宇喜多家の墓は子孫の手により守られています。宇喜多家の本家はうかんむりの「宇」を書きます。3つ分家があり、その家はさんずいの「浮田」と書きます。さらにそこからの分家は「宇」をつけてはもったいないと、「喜多」さんなのだそうです。八丈島は気候も温暖で、非常に美しい島です。皆様もぜひ訪れてみてください。次回は村瀬さん、よろしくお願いします。



出席報告

星野一郎出席委員長

会員65名 出席50名 (出席計算人数48名)

出席率 89.3% 10月5日は補填により88.7%

ニコボックス

星野一郎ニコボックス委員長

・I.M.に皆さんおいでください。

渡邊一平ガバナー補佐 星野信利分区幹事

名古屋中RC IM実行委員長 伊藤秀樹さん

・妻の誕生日に素敵なお花を頂きありがとうございました。また、先日野球部の祝勝会にてMVP賞を頂きました。ありがとうございました。

鈴木 実さん

・今日の卓話は私の知り合いの永山さんにお願いしています。よろしくお願いします。
 平野 好道さん

・本多さん、ハンディキャップ、愛知カントリーでやっと取りました。
 渡辺喜代彦さん

・明日の4RC対抗ゴルフ、ガンバリましょう!!
 鈴木 淑久さん

・明日の4連覇目指して頑張りましょう。
 内田 久利さん

委員会・同好会報告

米山記念奨学委員会：堀慎治さん

今月は米山強化月間と言うことで、卓話を予定しておりましたが、手違いがあり中止となりましたので、私がPRをいたします。本日メールボックスに、豆辞典をお配りしております。今年のガバナー方針といたしましては、寄付の金額が2万円以上、個人の寄付率が80%となっておりますので、3万円程度の寄付をいただきますとありがとうございます。ご協力をお願いします。

ゴルフ同好会：田中宏さん

10月12日(金)の4RC親睦ゴルフが三好カントリークラブで行われます。東と西コースに分かれてのゴルフとなります。どちらのコースも8:12がトップスタートとなっております。遅くとも30分前までは受付を済ませていただけますようお願いします。余談ですが、名古屋瑞穂RCは3連覇をしております。今年勝ちますと4連覇になります。東南RCが東コースでは2名、西コースでは7名参加していますので、参加の皆様、頑張りましょう。

野球同好会：鈴木淑久さん

先日参加した全国RC野球大会の際に撮影された集合写真の注文を受け付けます。ご希望の方はお申し出ください。あと個別の写真が何枚かございますので、CDを焼き増しします。ご希望の方はお申し出下さい。

10月誕生日おめでとう

長谷川 隆さん 梅村 昌孝さん 鈴木 実さん

幹事報告

湯澤信雄幹事

- ・次週10月18日(木)11:00より推薦委員会をヒルトン名古屋4階「梅の間」で行います。
- ・10月18日(木)13:40より、第4回理事会をヒルトン名古屋4階「梅の間」で行います。
- ・10月18日(木)18:00よりI.M.実行委員会を蓬莱軒松坂屋店にて行います。
- ・次々週10月25日(木)の例会を10月27日(土)に変更となります。11:00より久屋大通公園・もちのき広場地下1階にて行います。
- ・第6回WFF(ワールドフード+ふれ愛フェスタ)のチケットをメールボックスに入れました。例会に出席されない方、必要のない方は事務局へお渡しください。

I.M.開催PR

皆様こんにちは。名古屋中RCのI.M.実行委員長を推せつかりました伊藤秀樹です。「未来を感じる」という基本テーマの元に、I.M.を来年の2月に名古屋観光ホテルにて開催いたします。「未来を感じる」というテーマで、講師は大阪大学の名誉教授で、口ボット博士の石黒浩教授をお招きします。ぜひとも皆様奮ってご参加をいただきますよう、お願い申し上げます。



臨時クラブフォーラム

本日の臨時クラブフォーラムは、前回の理事会で承認いただきました組織の変更案について、皆様に諮りたいと思います。説明を梅村長期ビジョン副委員長からお願ひいたします。

長期ビジョン委員会:梅村昌孝副委員長

長期ビジョン委員会副委員長の梅村でございます。前回の理事会で承認いただきました組織案についてご説明いたします。これは元々、前回のRIの規定審議会で承認されましたクラブの組織はクラブ会員運営、会員増強、広報を新プロジェクトの委員会を持つべきである、という審議事項が承認されましたことをうけて、昨年、近藤雄亮長期ビジョン委員長が会長幹事宛に出させていただいた答申の内容でございます。前回の理事会でこの案が通りましたので、本日のクラブフォーラムで皆様の承認をいただきて、来期からこの組織で運営をしていきたいと思っております。皆様ご協力の程よろしくお願いします。

詳しくご説明をいたします。区分といたしましては、クラブ管理運営、会員増強、広報、奉仕プロジェクト、長期ビジョン・40周年実行委員会、I.M.実行委員会に分けさせていただきました。そして各委員会といたしまして、クラブ管理運営といたしまして、クラブ管理運営委員会、出席・ニコボックス委員会、親睦活動委員会、プログラム委員会、研修委員会、会場委員会、の6つ。会員増強の区分では、会員増強委員会、広報の区分で広報委員会、奉仕プロジェクトの区分で職業奉仕委員会、社会奉仕・環境保全委員会、青少年奉仕委員会、RAC・IAC担当・国際奉仕委員会、R財団委員会、米山記念奨学委員会の6つ。長期ビジョン区分といたしまして、長期ビジョン委員会、40周年・I.M.実行委員会、というわけでございます。

③という記号は3年委員会でございます。3年間委員長が固定となります。そしてR情報・研修委員会とありましたが、研修委員会を独立させます。R情報とクラブ広報を合わせて広報委員会とします。そして、会員増強、会員選考、職業分類を合わせて会員増強とする、という内容でございます。各委員長が理事となります。説明は以上になりますがご質問ございますでしょうか?

《湯澤幹事》

梅村さんありがとうございます。特にご質問はないようですので、会長に採決をお願いいたします。

《平野会長》

ただいまご説明をいただきました名古屋瑞穂RCの組織案として、次年度よりこれで進めさせていただきたいと思います。ご了承いただけますでしょうか?ありがとうございました。以上でクラブフォーラムを終了いたします。

卓話

有限会社NEXUS 代表取締役(牧師) 永山太さん

テーマ:「死生学」

はじめまして。私は、永山太と申します。社員研修の講師をしております。今日は、皆さんと一緒に「死生学」について学びたいと思います。

私たちは、誰もが生まれてから、喜怒哀楽を繰り返して人生を歩んできました。そして、これから的人生も同じように様々な経験をします。ちょっと想像してみてください。これからの方々の人生に起こり得る出来事です。孫が生まれる、親が死ぬ、新しい家を建てる、子供が結婚するなど、楽しいことも、悲しい出来事も具体的にイメージしてみてください。さてこれから起こる出来事の中に、自分の「死」を明確にイメージされた方は、どれくらいおられますか?私たちは、必ずおとずれる「死」というものを、普段そんなに意識をしていないことに気がつくのです。

死とは、「〇〇」である。皆さん、この空白にどのような言葉を入れられますか?死とは「別れである」「怖い」「悲しい」「無になる」など。どちらかというとネガティブな言葉を入れられる方が多いです。2008年5月30日に、読売新聞が日本人の「宗教観」をテーマにした世論調査を行いました。その中で、「人は死んだらその魂はどうなるのか?」という問い合わせて、・生まれ変わる 29.8% ・別の世界に行く 23.8% ・消滅する 17.6% その他諸々の回答がありましたが、「人は死んでも終わりではない」と考えている人が、53.6%と、過半数に上ることがわかります。

古来より、宗教や哲学は、人間にとっての最大の形而上学的なテーマである「死」について論じてきました。例えば、今日、仏教では、「人が死んだらどうなるのか」ということに対して、大きく3つのグループがあると思います。

(1)阿弥陀如来にすがることによって、死んだら極楽浄土へいくという考え方。これを他力本願といいます。(2)この地上生涯をどう生きたかで、「天国道、人間道、阿修羅道、餓鬼道、畜生道、地獄道」と六道輪廻するという考え方。これを自力本願といいます。(3)天地万物と一体化する、無になるという考え方。もあります。同じ仏教なのに、死んだ後の行き先がこんなに違うというのは、変だと思いませんか。実はこれらの教えは、釈迦が唱えた根本佛教の教えではないのです。「毒矢の喩え」という有名な話があるのですが、ある弟子から「釈尊、人は死んだらどこへ行くのですか?」との問い合わせに



対して釈迦は、「毒矢の喩え」をもって「お前は今、生きているのであるから、死んだ後のこととは考えなくても良い。目の前には解決しなければならない問題、煩惱がたくさんあるのだから、囚われることなく修行に励め」とだけ教えたのです。つまり、本来の仏教は、宗教ではなく哲学だったのです。私はもともと浄土宗、つまり死んだら極楽浄土への一方通行の他力本願の仏教徒でしたが、まだ熱心な仏教徒のころ、とあるキリスト教の集会で大げんかをし、彼らを論破するために、聖書を学び始めるうちに、実は仏教が宗教ではなく哲学であったことに気がつき、クリスチヤンになりました。

一方、聖書では、「死」をどのように教えているのでしょうか。ローマ書6:23に、「罪から来る報酬は死です。しかし、神の下さる賜物は、私たちの主キリスト・イエスにある永遠のいのちです。」とあるのですが、まず聖書がいう「罪」とは、人のものを盗んだり、人の命を殺めたりすることを指しているのではなく、眞の造り主である神がおられるにも関わらず自己中心でいることを「罪」と定義しています。その「罪」ゆえに人は、神のみ怒りによって、必ず死ななければならないと宣言しているのです。しかし、その死を解決する方法が、このローマ書6:23の後半に書かれています。「神の下さる賜物は、私たちの主キリスト・イエスにある永遠のいのちです。聖書では、人は死んでもその靈は永遠に生きる」と書いています。靈だけでなく、復活の肉体が与えられると宣言しています。

さて、死生学とは、やがて訪れる「死」をどう捉えるかということについて、考え、そこから今をどう生きるのかを問う学問です。多くの人は、「死」に直面した時に、はじめて、「生と死」について深く考えてこなかったことに気づき、大きく動搖します。ですので、死生学の研修では、参加者に「死」の疑似体験をしていただきます。ここに9枚のカードがあるとイメージしてください。そのカードを3枚ずつのグループにして、第1グループには、あなたがとても大切にしているモノを書いてもらいます。第2グループには、あなたがとても大切にしているコト、例えは、正直、真心、笑顔というようなコトを書いてもらいます。第3グループには、あなたが大切だと思っている人の名前です。両親とか家族、友達というのはダメで、具体的な名前を3名選んで書いていただきます。今日は、会場で、「プレス」という映画のことを教えていただきながら、死生学の授業では、この9枚のカードを、闘病でやがて死にゆく青年の日記を1日、1日読み終える度に、1枚選んで破り捨てていくことをします。そうすることで、「死」とは、一つ、また一つ、大切なことや大切な人と別れなければならないことであることに気がつくのです。つまり今生きている上で、本当に大切なことは何であるかを私たちに突きつけてきます。またお葬式で弔辞が読まれることがありますが、あなたが死んだ時に、誰からどんな弔辞を読まれたいかを考えて、作文することも行います。必ず訪れる死を明確に意識すると、人は生き方が変わってくるのです。死は「〇〇」である。最初は、ネガティブな言葉をイメージした方々が、死は、希望、再会、出発であるなどポジティブなイメージに切り替わってくるのです。

先ほど、古からの宗教は、死の問題に対して、その解決策を説いてきました。宗教は、英語でreligionといいますが、これラテン語では、rerigioといい、その意味は、合一するという意味です。一方、聖書でいう罪は、ギリシャ語でハマルティアといい、その意味は、的外れ、離れることを指します。つまり、眞の造り主から、離れることが、罪であり、眞の造り主に立ち返ることを、宗教、宗の教えと言うのです。死は、終わりではありません。哲学的思考や人間が作り出した宗教では、死の問題は解決できないのです。どうぞ、皆さん、この問いにチャレンジして下さい。答えは、この聖書の中にあります。

さて冒頭に、ライフサイクル曲線を描いていただきましたが、物の見方、考え方、が、ネガティブであれば、これから的人生の曲線は、ネガティブエリアでアップダウンを繰り替えします。逆に、ポジティブであれば、これから的人生の曲線は、ポジティブエリアでアップダウンを繰り返します。類は友を呼ぶで、ポジティブな人には、ポジティブな人が集まってくれます。それだけ、物の見方、考え方は重要です。

そして、人は、全員、空クジなしに、死にます。自分が死を迎えるときに、何を思うのか、「死」というものを明確に意識する生き方を、是非なさってください。

例会のご案内

■今週の卓話 10月18日(木)

テーマ:デイジーがつなぐ世界~誰でも読めるデジタル教科書を目指して

卓話者:支援技術開発機構副理事長 河村 宏さん

■次週の行事 10月25日(木) 振替により例会変更

↓

10月27日(土) WFF

場所:久屋大通公園 もちの木広場

■次々週行事 11月1日(木) 朔日市例会

場所:熱田神宮会館